

今年の春、「これって「春一番」らしい風が二回ほど暖昧に吹きましめた。それほど気にしないでいましたが、六月から七月の梅雨のあいだ、

季節の移り変わりを日本ではおおむね「春夏秋冬」とあって、そうしたものが、順序よく繰り返していくことにより日本という国が存在の理由を表現されているのです。その反面、火山列島だから、地震が地面を揺るがし、自然災害をもたらすのです。風景に限りなく愛着の持てる海の見えるところは津波とか台風がくれば真正面に受け止めます。奥深い山並み森があり、川のある風景は山が崩れ、川が溢れ洪水になり、家が流されます。山の噴火もあります。私の住む富士宮市は富士山が大きく聳え、その雄姿は尊厳に満ちています。しかし、近年、いつ噴火してもおかしくないとされています。

社会福祉法人つるかわ学園
理事長 廣本 肇

そして八月。来る日も来る日も雨模様。まるで、これも記録的。九州は記録にもない豪雨で水の災害。各地もそれほどではないが、それでも大水害に見舞われ記憶にない、記録にない水害が予想もつかない荒れ模様を起こしていました。

東京周辺の八月は、連續雨の日が記録的に続いただけ、まるで戻り梅雨ぐらいの不思議な気候でした。

世界的に風水害が発生しています。これは、とりもなおさず、「地球の温暖化」に起因していると思うのです。

アメリカのトランプ大統領は国際会議で「地球の温暖化だなんてデマゴジーだ」と、屁の河童。国へ帰つて、炭鉱労働者の雇用促進の効果をアジテーションしたと言うから驚きです。いや気候の異常現象の様々ななりふりの多くは、諸悪の根源として、地球の治療をしない人間の所為だと誰でも知っているはずです。

テキサスのハリケーンに一億円の寄付をしたトランプは、一時のパフォーマンスで得意氣になつてゐるが

かと思うのです。九州を襲つた集中豪雨は、明日は我が身と受け止める覚悟があれば人間としての価値觀を疑わなくて済むのです。

時間を使う
社会福祉法人つるかわ学園
理事長 廣本 肇



社会福祉法人つるかわ学園
つるかわ学園を支える会
☎195-0051
東京都町田市真光寺町
186番地
TEL(042)735-2220
FAX(042)736-6374
HP:tsurukawa-gakuen.com

政治というものは、その底知れない奥の渕に横たわっているのではないかと思うのです。九州を襲つた集中豪雨は、明日は我が身と受け止める覚悟があれば人間としての価値觀を疑わなくて済むのです。

多忙と傲慢のために、現代人の両眼は血走っています。自然のたたずまいは、見れども見えずだし、聞けども聞こえずなのです。私たちの周囲の景色や眺望から、何かを学びとらうとする態度がないのは残念でなりません。

最近、ようやく人間は、自然を征服する思い上がりから、自然を愛しようと、やや低姿勢になりました。しかし、愛しようの一語になお人間の生意気さがあるのです。誰だったか、「今、一番大切なのは、自然を愛するのではなく、自然から愛される人間になることではないか」と言つていました。自然是今、人間の傲慢さに怒つてゐるのではないかと思ひます。だから、地球温暖化に手当し、治療しない人間に警告していられるのではないかと思いたいのです。

人間は、人間として、この事を「自覚」する、そうした始まりを持ったと提言します。

美しい日本、十月は秋です。

読売プレミアム「なぜなに日本語」に、「古代中国では秋は白」というのがコラムにありました。

秋色の読みは本来、「しゅうしょく」で秋の景色を表しましたが、最近は、「あきいろ」と読み、秋らしい色合いを指して使われています。とはいへ、秋の夕日に照る紅葉だけでも色様々、秋の色は一色に絞れません。

ただ、秋と言えばこの色という昔からの考え方もあります。

それは白です。古代中国には、木、火、土、金、水の五つで全て説明しようとする思想（五行説）があります。それによりますと、秋は金で、色は白です。そこから、白秋という言葉が生まれました。詩人の北原白秋の名前の由来になったとの事です。

若い時代を青春と呼ぶのも、春は（木）の色が青だからです。夏は（火）で朱夏、朱は赤色です。冬（水）は玄冬、玄は黒い色を意味します。ところで、五つのうち、土が残つてしましました。土（黄）は、どの季節にも属しません。その代わり、立春、立夏、立秋、立冬の前に十八日間の土用という期間が設けられています。土用と言えば、暑さに負けないようウナギを食べる土用の丑の日が思い浮かびますが、実際には一年に四回あるのです。今年最後の土用は、十月二十日（秋土用）で、一日だけでなく十一月六日までがそうです。そろそろ玄冬の足音が聞こえて来ます。日本人は、時に忘じて、よその国の習慣的行事を真似して楽しめます。たとえば、近くに、ハロウインをしてクリスマスです。

中年、壮年（三十から四十後半）などして、初老（五十から）、還暦なんてすぐ目の前です。生きている時間が自分の生涯。時間を大事に使ひ、生き方だつていぐらでも変えることはできます。若いうち、金ではない貯金ためて、生涯青春が一番。自然に愛され、人に愛され、幸せに。

新評議員挨拶

平成二十九年度評議員に就任された七名の皆様に、挨拶をいたしました。(順不同)

春日俊介 評議員

私は、本年四月一日に社会福祉法人つるかわ学園の新評議員に就任いたしました。任期は三年後の定期評議員会終了時です。評議員会は新たに重要案件の議決権が与えられてその権限が強化されました。私は新評議員として、①法令の順守②透明で健全な財政③施設利用者の皆様へのサービス向上に取り組み、利用者さんの安心・安全を守るべく中立、公正の立場から評議員会審議に臨みます。何卒よろしくお願い申し上げます。

佐々木徹也 評議員

新任の評議員・佐々木でございます。これまで障がい者の生活基盤は時代と共に変化してきました。このたびの法改正も「つるかわ学園」の運営体制を変化させ、その結果私も評議員というお役目を頂戴致しました。

ただ、法制度がいかに変わろうと私ども役員の使命は「(ご)本人」「(ご)

岡本明博 評議員

この度、評議員に就任しました岡本明博です。どうぞよろしくお願いいたします。昨今、社会福祉の分野においてソーシャルインクルージョンが重要な理念として注目を集めています。これは、障がい者など社会的に排除されやすい人々に地域住民などとのつながりを持たせ、多様性を認め合いいろいろな人が共に生きていく社会、包み支え合う社会を構築することに重点をおいています。

まだまだ新しい理念ですが、今後の社会福祉、就労、教育の分野において重要性を増し、社会福祉法人の運営や社会福祉実践の基となる考え方として広がっていきることが予想されます。

早川明 評議員

広報誌つるかわで、「改正社会福祉法を前向きに」といえながら」と丸山文弘施設長は記していました。これによりつるかわ学園の開設以来、現場職員、理事会とともに長年にわたり学園を支えてくださった評議員の皆さんには退任され、四月より新し

家族」「現場の支援者」「地域」という関係の中で「利用者様の暮らしを下支えする」とあると考えております。「指導」「鞭撻のほどお願い申し上げます。

大高弘之 評議員

この度評議員という大役を勤めさせていただくことになりました大高弘之と申します。この四月から、ボワ・アルモニーの施設長に就任し、私自身にとっても今年はいろいろと変化のある年となりました。まだ未熟者ではありますが、つるかわ学園の皆様と一緒に、多くのことを学ばせていただきながら、少しでも地域福祉の発展につながることができるよう努力してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

森公男 評議員

社会福祉法人白峰福祉会理事長の森です。今回、つるかわ学園の評議員を勤めさせていただくことになりました。どうかよろしくお願いいたします。

つるかわ学園は、知的障害がある方の入所施設を中心とした福祉サービスを町田で展開してきた法人な

大久保悦子 評議員

この度、評議員を仰せつかりました(社福)まちだ育成会の大久保と申します。まちだ育成会では、法人本部及び相談支援事業の管理をさせて頂いております。(社福)つるかわ学園とのお付き合いは、町田市内で障がい事業を運営している法人で構成された、町田市社会福祉法人施設等連絡会(法人連)において、多くの連携した取り組みをさせて頂いているだけでなく、多くの「利用者の支援にも「(ご)協力を頂いてきました。評議員として、「(ご)利用者」「(ご)家族、そして職員の皆様の幸せに貢献し、法人の運営に協力できるよう、精進して取り組んで参りたいと思

い評議員の方が就任しました。新しい制度になりましたが、わたくしは現場で真摯に働く職員、理事の皆さんとの相互の信頼関係を前提し、これからすべてが始まると思っていましたので、「前向きに」とりえる」の言葉に賛同しました。微力ではありますのが、協力していきたく宜しくお願ひいたします。

ダイエーユニオン活動

午後は、ダイエースタッフが各フロアに分かれて、紙皿に好きな絵を描く活動を行いました。利用者さんとダイエースタッフが話をしながら、とても楽しそうに活動をしていました。

食堂では、利用者さんが一番樂しみにしているパン取り競争を行いました。菓子パン（あん）、チヨコ、クリーム）、ゼリー（特食用）、缶コーヒーを利用者さんの好みと形態に合わせてダイエーユニオンに用意していました。利用者さんもどんな味のパンなのか楽しみにされており、笛の合図で、全速力で走る姿もみられ、パンやコーヒーを美味しそうに食べていました。

最後に一階交流室に集まり、各フ

七月二十五日（火）ダイエーユニオンによる施設訪問ボランティア活動が行われました。ダイエーランチ三十五名が来園され、午前中は利用者さんとの顔合わせ、いつも行っている音楽に合わせての体操、ダイエースタッフの方のピアノ演奏による「幸せなら手を叩こう」を全員で元気良く歌つたりして楽しみました。また、ダイエーユニオンから寄贈していただいた車椅子の贈呈式も行われました。



き、昨年に引き続
イ工一ユニ才
ン様より車椅
子一台を寄贈
していただき
ました。

ロアで作った紙皿をみんなの前で披露し、利用者さんも自分のものがあると指さして楽しそうに笑っていました。そして、閉会式を行い全員で記念撮影をして終了しました。利用者さんもダイエースタッフと一緒に過ごさせて終始楽しそうにしており、とても有意義な時間を過ごせました。また来年も、お待ちしています。

職員
インタビュー Vol.1

本号より職員紹介をインタビュー形式にて連載いたします。大学を卒業し、初就職から一年が過ぎたフレッシュな二名からスタートいたします

• 平成二十八年四月
Q3 所属

氏名 三橋 美帆
Q1 出身地及び学校

出身地
出身校
神奈川県
田園調布学園

社会福祉学科
Q2 入職日（年月）
平成二十八年四月

Q3 所属

Q4 仕事内容
労・生活支援セ
ターリング

- 身体障がい、知的障がいをお持ちで、一般会員にて就学する

船企業にて就労されて
いる方が、より働
きやすい環境でお仕

事が長く続けられる
よう相談に乗つた
り、章がい者雇用を

りに障がい者雇用を行つてゐる企業の相談に乗つてゐる

お仕事を探されてい
る障害をお持ちの方
の相談に乗り、ハロー

ワークと連携をしながら就職活動のサポートをしている。

Q5 志望理由

設入所や自立訓練など多種にわたり事業を展開しており、利

用者の権利を主体とし、自立やQOLの

工事に向けた支援をしていくことに魅力を感じた。また、将来は相談職として一人一人に寄り添いながら就労に悩んでいる方の後押しを出 来るような支援をしていきたいと思い志望した。

Q6 働いての感想など

- たくさんの利用者、家族、企業の方々と関係を築かせていた だく中で、利用者一人一人の特性を理解し、企業とマッチング出来るように支援する難しさなど多くのことを学ばせて頂きま した。就労支援は難しいことも多いです が、就労生活の中の一人一人の課題の解決、希望の現実のために就労支援があるのだ と感じました。

Q1 氏名 田村 知輝
Q2 出身地 及び 学校 神奈川県立園調布学園大学
入職日 (年月) 社会福祉学科

- ・主に、入浴・食事・排泄の介助を行っています。また夜間や余暇活動等、日常生活に関わることを支援するよう努めています。
- Q5 **志望理由**
- ・障がいのある方達と一緒に生活をしながら少しでも本人に合わせたニーズに寄り添い支援していくたいと思い、つるかわ学園を志望しました。
- Q6 **働いての感想など**
- ・入職した当時は、学生の時に学んだ講義や実習が、実際の現場に入ると違うことに気づきました。また利用者とどういう風に接していく、生活に溶け込んでいいのか、悩んだけときがありました。しかし、つるかわ学園の行事や余暇支援などで、利用者の障害特性や性格が少しずつ分るようになります。現在は、日々利用者の体調や特性の変化にきづけるように努めています。

第4回つるかわ学園ふれあいまつり2017 開催のご案内

11月12日（日）に【つるかわ学園ふれあいまつり2017】を開催いたします。

昨年度は、天候にも恵まれ、秋晴れの中での実施となりました。多くの地域の方々に来場して頂き、買い物やステージでのコンサートを楽しんでいただきました。

現在、ふれあいまつりの担当者を中心として、利用者の方や地域の方々に喜んでいただけけるようなステージの企画やミニ福祉バザー、地域の福祉団体への場所提供の調整等を行い、開催準備を進めています。毎年この時期の行事で悩まされているのは天候ですが、今回も雨天時は中止とさせていただきます。

これまで多くの方々の支えによって地域行事を開催してきましたが、地域福祉ネットワークの構築については、今後も行事づくりも含め地域の方々に情報を発信し、連携が図れるように継続して取り組んでいきたいと考えております。

また、つるかわ学園の地域行事に関する感想やご意見などをいただければ幸いです。

当日は、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

つるかわ学園 ホームページ

日常のようす、行事のお知らせ等がご覧になれます

アドレスはこちる!!
HP : tsurukawa-gakuen.com



3. ふれあいまつり
2017年11月12日（日）10:00～



何かご不明な点がありましたら、つるかわ学園
ふれあいまつり担当までご連絡下さい。

加入者 振替口座番号
○○一〇一九四〇二九
社会福祉法人 つるかわ学園

入会方法
入会してくださる方は、振込用
紙を学園にご請求下さい。

会員の方々には、毎年三回発行するつるかわ学園の機関誌「つるかわ」をお送りし、学園の様子を続けてご報告するとともに、この人達の幸せを願う者同志として親交を深めます。

「支える会」について
国家的財政困難と世情不安定の中にあって、施設も苦しい状況に置かれています。私達は私達なりに苦しさの中であっても福祉を支える者として努力を惜しまず頑張っています。今一步の力の支えをこうした形で求めるのは本当に心苦しいのですが、市民の皆様の小さな善意はやがて大きな力を生む礎となる事を約束します。どうか「つるかわ学園」を支える会にご入会し力を添えてください。ようお願い申しあげます。

**つるかわ学園を
支える会ご案内**